

(別添7)

事業所名 グループホーム新別府一燈園

## 2 目標達成計画

作成日：平成22年1月13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者が高齢化し、介護度が上がってきたために体力や体調の維持に重きを置くことが多くなってきており、日中の外出は充実していると思うが、外出するパターンがマンネリ化しつつある。	個別的に外出計画を見直し、門限や制限をなるべく無くす。個別的に活動の幅が広がるよう例えば夜間外出等も可能になるよう、そして充実した日常生活が送れるよう支援する。(3階ユニット)	①地域の行事に夜間においても参加できるように早めに計画を立て、勤務等も配慮する。 また、現地での下見も綿密に行う。 ②遠出や長時間の外出に支障の無いよう体力維持や機能訓練を意識して実施する。	6ヶ月
2	49	利用者の希望でもある一泊旅行を計画したいが、家族の意向や利用者の体調面とのかねあいからなかなか実現できずにいた。	全員(利用者・職員・家族)で一泊旅行に出席する。(2階ユニット)	①長時間の外出にて、利用者個々人にどのような影響が出るのかアセスメントをしっかり行い、法人内のPTに協力をもとめ、リハビリプログラムの見直しを計り、利用者個々のプランも見直す。 ②利用者個々の外出意欲を引き出すため、いろんな機会を捉え参加を促し、全員での外出機会を設ける。 ③目的地や宿泊地は下見を重ね慎重に検討を行い、家族との連携や計画を綿密に立てる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。